

**令和３年度 東濃圏域障がい者総合支援推進会議
就労・雇用支援部会（障がい者就労支援圏域ネットワーク事業）
報告書**

圏域名	東濃圏域	委託先法人名	社会福祉法人 陶技学園
-----	------	--------	-------------

事業種別	目的	対象・参加者	実施内容	実施時期	実施場所	出席者	効果
就労・雇用支援部会 ネットワーク会議	就労支援推進のため、関係機関等の情報・課題の共有を行う。	東濃圏域障がい者総合支援推進会議 就労・雇用支援部会構成団体・機関	＜東濃圏域障がい者就業支援ネットワーク全体会議＞ 書面会議として構成団体へ資料を送付した。 【送付資料】 ・令和2年度報告及び令和3年度計画 ・障がい者就労の現状と課題（ハローワーク・特別支援学校） ・令和3年度版ガイドブックへの掲載について	6/18（木） 発送	—	—	新型コロナウイルス感染状況を考慮して書面会議とした。就労支援ネットワーク構成団体34ヶ所への資料送付により、東濃地域の障がい者就労の状況について共有することができた。
就労・雇用支援部会 東濃圏域 研修事業	障がい者雇用の促進や職場定着を図るため、取り組みや雇用事例等の情報を企業へ発信する。	地元企業・関係機関	＜障がい者雇用セミナー＆ワークショップ＞ ◆第1部 障害者雇用セミナー ハローワーク多治見 雇用指導官 ②特別支援学校の取り組み 東濃特別支援学校 恵那特別支援学校 ③障がい者雇用実践事例 株式会社バローホールディングス ◆第2部 ワークショップ 参加者によるグループワーク	11/24（水）	各事業所 （オンライン）	第1部 27名 第2部 9名	コロナ禍で初のオンライン開催として実施。行政、教育分野と、企業の事例発表など、多方面からの情報が提供されるよう設定した。 第2部の参加は申込時に選択式としたことで、第1部と比べ参加者が得られなかった。次回開催時はより積極的に参加いただけるよう、募集形式を改善する必要がある。
就労・雇用支援部会 地区別開催事業	一般就労に向けた現状への理解を深めると共に、障がい者の意識の向上と働くための心構えに関して学ぶ	東濃特別支援 学校生徒・ 地元企業・ 関係機関	＜多治見・土岐・瑞浪地区事業＞ 東濃特別支援学校にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できず。代替事業として上記『障がい者雇用セミナー＆ワークショップ』内に特別支援学校の発表時間を設けた。	11/24（水）	各事業所 （オンライン）	—	昨年度はコロナ禍により中止となり企業への情報提供の機会がなかったが、今年度は企業担当者が参加する障がい者雇用セミナーのプログラムに組み込んだ。それにより、作業学習や実習などの取り組み、卒業生の進路状況など特別支援学校に関する情報を企業に伝えることができた。
	一般就労に向けた取り組み、指導方法についての助言を受け、支援に活かす	恵那特別支援 学校生徒・ 地元企業・ 関係機関	＜恵那・中津川地区事業＞ 恵那特別支援学校にて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催できず。代替事業として上記『障がい者雇用セミナー＆ワークショップ』内に特別支援学校の発表時間を設けた。	11/24（水）	各事業所 （オンライン）	—	昨年度はコロナ禍により中止となり企業への情報提供の機会がなかったが、今年度は企業担当者が参加する障がい者雇用セミナーのプログラムに組み込んだ。それにより、作業学習や実習などの取り組み、卒業生の進路状況など特別支援学校に関する情報を企業に伝えることができた。
就労・雇用支援部会 ネットワーク会議	就労継続支援B型事業所における工賃の向上、事業の充実を促進する。	就労継続支援B型事業所	＜就労継続支援B型事業推進協議会＞ テーマ：工賃向上について ◆動画鑑賞 工賃向上に関する動画鑑賞 ◆グループワーク 動画の内容に関する意見交換、その他業務に関する情報交換 ◆来年度からの運営について 今後の開催方法に関する確認	2/25（金） 13:30～ 15:00	各事業所 （オンライン）	22名	昨年度時点ではオンライン環境が整っていない事業所もあったが、各事業所の対応が進み、昨年度よりも出席者が増えた。 内容では、他県の事業所の工賃向上の考え、東濃地域にはない映像分野の取り組みを動画にて紹介した。先進的な取り組みを知るとともに、東濃地域の特色についても確認するなど情報交換の場となった。
就労・雇用支援部会 ネットワーク会議	就労移行支援事業所及び就労定着支援を実施する事業所の支援スキルや知識の向上、連携強化を図る。	就労移行支援事業所及び就労定着支援実施事業所	＜就労支援セミナー＞ ◆講義「ジョブコーチ支援との連携について」 講師 岐阜障害者職業センター ◆ケーススタディ 支援事例について検討する	3/9（火） 15:00～ 17:00	各事業所 （オンライン）	13名	ジョブコーチ支援との連携をテーマに職場定着支援におけるアセスメント、支援アプローチの視点など、就労定着支援の場面でのスキルアップを図る内容で講義いただいた。ケーススタディでは事例を提供し意見交換を実施した。 終了後に実施した出席者アンケートでは高い満足度を得ており、今回のような研修の機会を希望する声をいただいた。
就労・雇用支援部会 啓発事業	就労・雇用支援を効果的に推進するため、情報整理・集計化を図り、各関係機関や企業、地域住民へ情報提供を行う	地元企業・地域住民・関係機関	＜ガイドブック更新＞ 東濃障がい者就業支援ネットワークのガイドブックの内容を修正・更新し、令和3年度版を発行。	10月	東濃障がい者就業・生活支援センターにて更新	—	ガイドブックは就労支援ネットワーク構成団体に配布し活用された。
			＜ホームページ更新＞ 東濃障がい者就業支援ネットワークのホームページ更新を行うと共に情報の収集・発信を行う。	随時			ホームページでは、支援機関や制度の案内、ガイドブックのPDFデータなど障がい者就労に関する各種情報を掲載し、地域の方にも閲覧できるようにになっている。